

第 56 回
日本顕微鏡学会
九州支部総会・学術講演会

期日：平成 26 年 12 月 6 日（土）

会場：宮崎市民プラザ

〒880-0001 宮崎市橘通西 1 丁目 1 番 2 号

世話人：菱川善隆（宮崎大学医学部 解剖学講座組織細胞化学分野）

連絡先 〒889-1692 宮崎市清武町木原 5200
宮崎大学医学部 解剖学講座組織細胞化学分野
第 56 回日本顕微鏡学会九州支部総会・学術講演会事務局
TEL: 0985-85-1783 FAX: 0985-85-9851
E-mail: -microsc56@med.miyazaki-u.ac.jp
Web: <http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/anatomy1/>

◇ ご挨拶 ◇

第 56 回日本顕微鏡学会九州支部総会ならびに学術講演会を、宮崎市民プラザにて開催するにあたり、皆様のご参加を心より歓迎申し上げます。

今回の学術講演会には一般口演 19 題、ポスター発表 13 題の申し込みをいただき、特別講演 2 題と合わせて 34 題という多くの演題が集まりました。交通の便の悪い宮崎での開催にも関わらず、多くの先生方からの参加申し込みをいただき誠にありがとうございました。

特別講演として、医学生物系は「分子組織細胞化学の新展開」と題し、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻生命医科学講座組織細胞生物学分野教授小路武彦先生に、また物質材料系は「EM 用軟 X 線発光分析技術開発のこれまでと今後の展望」と題し、東北大学多元物質科学研究所電子回析・分光計測研究分野教授 寺内正己先生に、科学研究の楽しさ・素晴らしさを含め医学・工学両分野の最先端のご研究についてご講演をいただけることになりました。ご多忙にもかかわらずご快諾いただきました両先生に、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

南国宮崎といえども 12 月は晩秋から初冬への季節の変わり目であり、また師走のあわただしい時期ではありますが、本学術講演会で寒さに負けない活発な議論を交わしていただくと共に、情報交換会では宮崎の山海の幸を肴に宮崎の銘酒（焼酎）を十分に堪能していただき、会員相互の親睦をより一層深めて有意義な会となりますよう心より祈念しております。

第 56 回日本顕微鏡学会九州支部総会ならびに学術講演会

世話人 宮崎大学医学部 解剖学講座組織細胞化学分野
菱川 善隆

会場のご案内

会場：宮崎市民プラザ

住所：〒880-0001 宮崎市橋通西 1 丁目 1 番 2 号

電話：0985-24-1008



交通のご案内

● 宮崎空港より

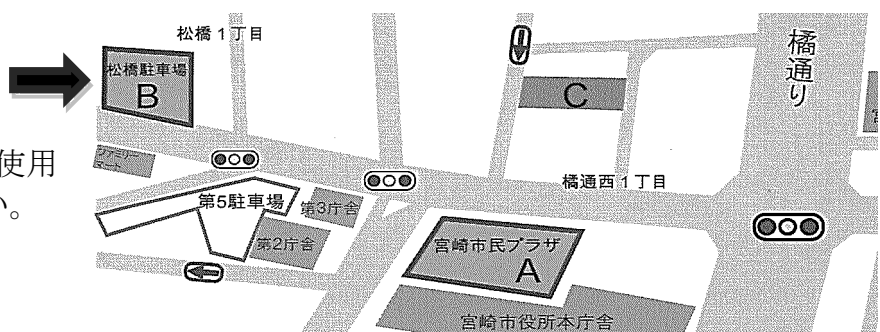
1. 電車にて約 10 分、宮崎駅下車 → 西口よりタクシーで約 10 分 (約 800 円)
→ 西口よりバスで約 10 分 (170 円)
→ 徒歩約 30 分
宮崎南駅下車 → 西口よりタクシーで約 10 分 (約 1000 円)
→ 西口よりバスで約 10 分 (170 円)
2. タクシーで約 20 分 (約 2,200 円)
3. 宮崎交通バス<宮崎駅行き>にて 約 20 分 (380 円)「橋通 1 丁目」バス停 下車
→ 徒歩 3 分

● 福岡・長崎・熊本からの高速バス

「橋通り 1 丁目」バス停 下車 → 徒歩 3 分

● お車

松橋駐車場 (B) を
ご利用下さい。
(8:30~22:00)
警備員に「市民プラザ使用
の旨」をお伝え下さい。
↓
無料となります



お知らせとお願い

【支部総会・学術講演会】

総合受付：	4階	大会議室前
特別講演：	4階	大会議室
一般口演：	4階	大会議室（医学生物系）、4階 中会議室（物質材料系）
ポスター発表：	4階	学習室
PC受付：	4階	小会議室1
クローク：	4階	和室
休憩室：	4階	和室
支部総会：	4階	大会議室

【情報交換会】

受付： ホテル・グランディ宮崎
1階 カフェ・ド・ナチュレ

<http://grandymiyazaki.jp/access/>

会場より徒歩 10分
係員が誘導いたします。



【受付】 大会議室（4F）前受付にて午前9時00分から開始致します。
予稿集と名札をお受け取りになり、名札には所属と氏名をご記入下さい。

【参加登録費】 事前に振込済みの方は、総合受付にてご氏名をお知らせ下さい。
未納の方は、総合受付にてお支払い下さい。

学会参加費	（一般）	：	3,000円
〃	（大学院生、学部学生）	：	2,000円
情報交換会参加費	（一般）	：	4,000円
〃	（大学院生）	：	3,000円
〃	（学部学生）	：	2,000円

【座長・演者の皆様へ】 時間厳守にご協力下さい。

次座長席には、セッション開始5分前までにご着席下さい。

■一般口演 講演と討論を含めて12分

■ポスター発表 60分

【発表手順】

発表用パーソナルコンピュータ（PC）をご持参の場合

- 1) 発表セッション開始前に発表会場内の PC デスクに PC をご持参下さい。
- 2) 口演では、演者が自ら PC を操作してください。
- 3) 口演終了後、PC をお返しいたします。

<パソコン持ち込み時のお願い>

- ・試写を希望される方は、PC 受付(4F 小会議室 1)のプロジェクターをお使い下さい。
- ・外部映像出力端子（mini D-sub 15pin 「オス」）付きの PC をご用意下さい。
- ・プロジェクターの接続には、標準的な mini D-sub 15pin コネクタを使用します。
接続に変換アダプタが必要な方は、お忘れのないようご持参ください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定は予め解除して下さい。
- ・ミラーリングができない場合はプロジェクターのみの出力になります。
- ・パソコンが不調な場合に備え、バックアップを CD-R か USB メモリーでご用意下さい。
- ・バッテリー切れに備え、念のため AC 電源アダプターをご用意下さい。

記録メディア（USB メモリーまたは CD-R）をご持参の場合

- 1) 発表セッション開始前に PC 受付(4F 小会議室 1)に記録メディアをご持参下さい。
- 2) 口演では発表ファイルに移した備付 PC を演者が操作してください。
- 3) 口演終了後、備付 PC に移した発表ファイルは事務局が責任をもって削除します。

<データファイル作成上のご注意>

- ・発表ファイルについて 備付パソコン環境：Windows 7 PowerPoint 2010
- ・受付可能メディア：CD-R, USB メモリー
- ・画面の解像度は XGA (1024×768) です。このサイズより大きい場合、スライドの周囲が切れますので、予め PC を設定しておいて下さい。
- ・記録メディアによるウィルス感染防止の為、ウィルス駆除ソフトでチェックして下さい。
- ・記録メディアが正常に動作するか、記録後にパソコンでご確認下さい。
- ・以下の場合は、必ずご自身の PC をご持参下さい。
 - ・動画を使用する場合
 - ・パワーポイント以外のソフトウェアを使用する場合
 - ・特殊なフォントを使用する場合
 - ・記録メディアによるデータ流出が不安な場合

【ポスターセッションについて】

設置（9:00～）、発表（14:00～15:00）、撤去（17:00～）の時間厳守にご協力をお願い致します。ポスターボードのサイズは縦 175 cm × 横 120 cm です（会場に押しピンをご用意致します）。

【学生発表優秀賞】

学生演者による口演およびポスター発表を対象に優秀発表を選考し、情報交換会にて優秀賞の発表ならびに表彰を行います(プログラムの★印が対象演題)。

【ランチョンセミナー】 12:20～13:00 に大会議室（4F）で行います。

【支部総会】 13:00～14:00 に大会議室（4F）で行います。ご参集下さい。

【特別講演】 15:00～17:00 に大会議室（4F）で行います。

【情報交換会】

講演会終了後、17:30 よりホテル・グランディ宮崎 1階 カフェ・ド・ナチュレにて行います。
当日参加も受け付けております。多数の方々のご参加をお待ちしております。

【その他】 学術講演会当日連絡先（当日のみ）：事務局 （090-2001-7584）
（090-8299-9815）

日程表

	4階 大会議室	4階 中会議室	4階 学習室
9:00	受付開始 ポスター掲示		
10:00-12:10	医学生物系 一般口演	物質材料系 一般口演	
休憩（10分）			
12:20-13:00	ランチョンセミナー		
13:00-14:00	支部総会		
14:00-15:00			ポスター発表
15:00-17:00	特別講演		
休憩・移動（30分）			ポスター撤去
17:30-19:30	情報交換会 ホテル・グランディ宮崎 1階 カフェ・ド・ナチュレ		

特別講演プログラム

特別講演 1 (15:00～16:00) 4F 大会議室

座長 菅沼 龍夫 (宮崎大学長)

「分子組織細胞化学の新展開」

小路 武彦 先生

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 医療科学専攻 生命医科学講座
組織細胞生物学分野・教授

特別講演 2 (16:00～17:00) 4F 大会議室

座長 松村 晶 (九州大学教授)

「EM用軟X線発光分析技術開発のこれまでと今後の展望」

寺内 正己 先生

東北大学多元物質科学研究所 電子回折・分光計測研究分野・教授

一般口演プログラム（医学生物系）

（★の演題は学生発表優秀賞の選考対象）

セッション I（10:00～11:00） 4F 大会議室

座長：馬場良子（産業医科大学）

生-1 ★クライオ電子線トモグラフィ法を用いた細胞内 F-actin 束化メカニズムの探索

○荒牧慎二¹、真柳浩太²、青山一弘³、安永卓生^{1, 4}

（¹九工大・情報工、²九大・防医研、³日本 FEI、⁴JST SENTAN）

生-2 ★CLEM を指向したメタロチオネイン標識法の開発

○山中隆太郎¹、平坂優華¹、金明月¹、柳澤春明²、安永卓生¹

（¹九州工業大学、²東京大学）

生-3 ★走査型電子顕微鏡を用いた生体状態に近い細胞の観察法

○田中岬¹、松島一幸²、加世田国与士²、安永卓生¹

（¹九州工業大学、²サラヴィオ化粧品）

生-4 ★FIB/SEM トモグラフィー用試料作製における Hydroquinone 処理の二次電子像改善効果とその最適化

○都合 亜記暢^{1,2}、太田 啓介²、東 龍平¹、中村 桂一郎²

（¹久留米大学医学部電子顕微鏡室、²久留米大学医学部解剖学講座顕微解剖・生体形成部門）

生-5 FIB/SEM tomography による腎盤内尿管起始部の細胞構築の観察

○中村 桂一郎¹、東 龍平²、MJ Nguyen⁴、RJ Lang⁴、金澤 知之進¹、林 篤正³、太田 啓介¹

（¹久留米大学医学部 解剖学講座、²同 電子顕微鏡室、³同 泌尿器科、⁴Monash Univ.）

セッションⅡ (11:10~12:10) 4F 大会議室

座長： 豊嶋（青山）典世（宮崎大学）

生-6 ★前立腺上皮・基底細胞の形態分化に関する免疫組織化学的解析

○吉田彩香¹、作田健太郎¹、吉永一也²

(¹熊大・院・保健学教育部・院生、²熊大・院・生命科学研究部)

生-7 ★レクチン染色に免疫染色を組み合わせた前立腺上皮の糖鎖発現解析

○作田健太郎¹、吉田彩香¹、吉永一也²

(¹熊大・院・保健学教育部・院生、²熊大・院・生命科学研究部)

生-8 妊娠初期の低栄養が出生後の大腸に及ぼす影響に関する超微形態学的研究

○熊谷奈々¹、馬場良子³、森本景之³、藤田 守²

(¹中村学園大、²中村学園大・院、³産業医大・医・第2解剖学)

生-9 小腸絨毛の再生過程における細胞動態

○馬場良子¹、森本景之¹、熊谷奈々³、石松菜那²、藤田 守⁴

(産業医大・医・¹第2解剖学 ²第2内科学、³中村学園大、⁴中村学園大・院)

生-10 腹膜の線維化と Matrix Metalloproteinase (MMP) の関連

○森本景之¹、馬場良子¹、石松菜那²

(産業医大・医・¹第2解剖学 ²第2内科学)

一般口演プログラム（物質材料系）

（★の演題は学生発表優秀賞の選考対象）

セッション I（10:00～11:00） 4F 中会議室

座長：佐藤 幸生（九州大学）

- 材-1 スピネル型マンガン酸化物におけるナノチェッカーボード組織変化
○堀部 陽一¹、森 茂生²
(¹九工大・工、²阪府大・工)
- 材-2 Kink Boundaries in Long Period Stacking Ordered Phases of Mg-Zn-Y Alloy
○Hongye Gao¹, Ken-ichi Ikeda², Tatsuya Morikawa¹, Kenji Higashida¹ and Hideharu Nakashima²
(¹Faculty of Engineering, Kyushu University. ²Faculty of Engineering Sciences, Kyushu University)
- 材-3 ★ナノ構造化による 3C-SiC の照射誘起アモルファス化の抑制
○今田 健太¹、石丸 学²
(¹九州工大・院生、²九州工大・工)
- 材-4 ★HAADF-STEM 観察による Co-Zr-B 系急冷薄帯の微細構造解析
○本田 拓海、板倉 賢、西田 稔
(九大・総理工)
- 材-5 ★仮想電子顕微鏡システム VEM の開発
○岩崎 彩夏、安永卓生、鶴田貴大、村上真衣子
(九州工業大学)

- 材-6 ★Cu 添加フェライト系ステンレス鋼における転位と粒子の相互作用の TEM 内高温引張その場観察
○小林周平¹(院生)、金子賢治²、山田和広²、菊池正夫³、神野憲博⁴、濱田純一⁴
(¹九大・院、²九大・工、³九大・鉄鋼リサーチ、⁴新日鐵住金ステンレス)
- 材-7 ★CeO₂中イオントラック構造の原子レベル観察
○高木聖也¹(院生)、山本知一¹、安田和弘¹、松村晶¹、石川法人²
(¹九大工、²原子力機構)
- 材-8 高濃度ホウ素ドーパダイヤモンドの EELS 測定
○山本 知一¹、吉岡 聰¹、友清芳二²、安田 和弘^{1,2}、松村 晶^{1,2}、渡辺 剛志^{3,4}、栄長 泰明^{3,4}
(¹九大工、²九大 URC、³慶應大理工、⁴JST-CREST)
- 材-9 ★超高压電子顕微鏡を利用した亀裂先端における転位増殖機構の解明
○田中 大樹¹、高田 康佑¹、田中 将己²、東田 賢二²
(¹九大・工 (院生)、²九大・工)

ランチオンセミナー

(12:20～13:00) 4F 大会議室

司会：菱川 善隆 (宮崎大学)

[エレクトロポレーション遺伝子導入法の生体への電気影響考察]

平川一憲 (ネッパジーン株式会社)

[In vivo electroporation 法を用いたマウス精巣への Dnmt1 shRNA 発現ベクター導入による精母細胞 DNA メチル化状態の変化]

遠藤大輔 (長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 組織細胞生物学分野)

ポスター発表

(★の演題は学生発表優秀賞の選考対象)

(14:00~15:00) 4F 学習室

- P-1 ★長周期積層構造相を含む Mg-Zn-Gd 合金の FIB トモグラフィ観察
○石田 真大¹、山本 知一²、吉岡 聰²、安田 和弘²、松村 晶²
(¹九大工(学部生)、²九大工)
- P-2 ★PCS 法による透光性を目指した AlN の作製と Y₂O₃ および CaF₂ 助剤添加の影響
○大石和希¹、山崎有司¹、奥山哲也¹、森田孝治²
(¹久留米高専、²物材機構)
- P-3 ★Al-Mg-Mn 合金の組織と機械的性質に及ぼす Sc と Zr 添加の効果
○池下純葉¹(院生)、金子賢治²、山田和広²、池田賢一³、波多聰³
(¹九大・院、²九大・工、³九大・総理工)
- P-4 ★PCS を利用して高緻密性を目指した C12A7 材料の作製
○新田寛和、山崎有司、奥山哲也
(久留米高専)
- P-5 ★Bloch 波法による STEM 像シミュレーションのミスフィット型層状酸化物への適用
○小川兼人¹、森村隆夫¹、佐藤幸生²、幾原雄一³、近藤慎一郎¹
(¹長崎大院工、²九州大院工、³東京大院工)
- P-6 ★HVEM による CZ-Si 中の水素起因欠陥観察
○高田康佑¹、田中大樹¹、杉村渉¹、田中將己²、森川龍哉²、東田賢二²
(¹九大院、²九大工)

- P-7 ★汎用焼結法と PCS 法により作製した β -FeSi₂ の微細構造
○草場祥平、山崎有司、奥山哲也
(久留米高専)
- P-8 ★熱弾性マルテンサイトの核生成と組織再現性の SEM 内その場観察
○三好 喬之¹、副島 洋平²、光原 昌寿³、板倉 賢³、西田 稔³
(¹九大・工、²九大・院、³九大・総理工)
- P-9 ★分散性向上を目指した Ga 添加 ZnO ナノ粒子の作製法の検討
○佐藤菜穂子、山崎有司、奥山哲也
(久留米高専)
- P-10 ★強磁性材料の電子線トモグラフィー観察手法の検討
○吉本健朗¹、秋吉竜太郎¹、波多聰²、池田賢一²、中島英治²
(¹九大総理工(院)、²九大総理工)
- P-11 ★低温合成した Eu 添加 ZrO₂ ナノ粒子の粒径と特性評価
○志水由布子、山崎有司、奥山哲也
(久留米高専)
- P-12 ★アモルファスGeの構造と電子線照射に伴う構造変化
○渡邊和輝¹(院生)、石丸学¹、仲村龍介²、奥川将行²(院生)
(¹九州工大工、²大阪府大工)
- P-13 SEM-EBSD法を用いた多結晶ニッケル基耐熱合金のクリープ損傷定量評価
○山崎重人、光原昌寿、池田賢一、波多聰、中島英治
(九州大学 総合理工学研究院)